

# 理解促進部会

取組期間：令和2年8月～4年3月

報告書記載者：札幌市自閉症・発達障害支援センター 大館 美奈子

部会長：札幌市自閉症・発達障害支援センター 大館 美奈子

## 令和3年度の重点取組

- 札幌市における発達障がいの正しい理解と啓発について課題を抽出する

## 活動概要

### ・年2回、会議を開催

- 多くの方が参加しやすく、発達障がいに関してより深く学べるような啓発事業のありかたについて会議にて意見交換
- おがる・親の会共催研修への参画（自分のことの伝え方というテーマで、部会委員が各自の専門分野に即した動画を作成し提供）
- 札幌市における発達障がいのある成人期の方向けのインターネット情報をまとめたチラシの作成

## 抽出された課題

- 発達障がいについて、ご本人やご家族の方が知ることができたり、支援者が説明したりできる共通のツールの作成が必要
- より広く発達障がいについて知っていただくための啓発イベントのあり方について、継続して検討していくことが必要

## 課題解決に向けた次年度の取組予定

- コロナ禍のため、新規の取組はせず、おがるの啓発イベント（発達障がい講座スタート、おがる・親の会共催研修）へ参画し、機会の拡充を行う
- おがるが作成しているリーフレットを参考に、発達障がいについて知ることができる、共通のツールを作成する